

令和5年度 島原半島公立高等学校

入試出願書類(願書等)統一記入要領

令和4年10月作成

島原半島高校入試中高連絡協議会事務局

1 入学願書（B特別選抜・後期選抜/定時制願書もこれに準ずる）

入学願書裏面の「記入上の注意」をよく読み、下の記入例を参考にして、志願者本人が楷書で記入してください。ただし、B文化・スポーツ特別選抜願書、後期選抜・定時制願書は一部書式が異なりますのでご注意ください。

（様式 1 - 1）

※受付番号

記入しない。

前期選抜 A特色選抜 入学願書

「長崎県立」は不要。（以下同様）

令和 年 月 日

高等学校長 様

本人

保護者

本人直筆

保護者直筆
押印不要

貴校への入学を志願いたします。

志願者	ふりがな				
	氏名	<p>詳細は志願先高校の記入指示に従う。 なお後期選抜、定時制Ⅰ・Ⅱ期選抜の願書においては、学科について、「〇〇〇科」の「科」は記載不要。</p>			年 月 日
	志願校	高等学校 制	志望学科・コース	<p>B文化・スポーツ特別選抜、後期選抜、定時制Ⅰ・Ⅱ期選抜の願書は、この欄の様式が異なるので注意。</p>	
	現住所	〒	<p>郵便番号は正確に記入する。 現住所は市(郡)から記入する。(県外の場合は、都道府県名から記入) 住民票記載のとおり記入する。(12番地1を12-1と略記しない)</p>		
保護者	現住所	<p>志願者と同じ場合は、「志願者の欄に同じ」と記入する。 志願者と異なる場合、県外は都道府県名から、県内は市(郡)名から記入。</p>			
志願者の略歴	平成 令和	年 月	<p>「〇〇市立〇〇中学校」と記入。 (県外は県名記入) 旧年度卒業者は、市町村合併等による学校名の変更に注意すること。</p>		中学校入学
	平成 令和	年 月			中学校転入
	平成 令和	年 月	<p>平成・令和のどちらか該当しない方を二重線で抹消する。</p>		中学校転入
	平成 令和	年 月			中学校卒業見込
備考欄	中学校卒業後	<p>本年度卒業見込みの者は斜線。 旧年度卒業生のみ記入。 (記入例) ① 平成〇〇年〇〇月〇〇〇〇高等学校退学 (記入例) ② 平成〇〇年〇〇月から平成〇〇年〇〇月まで株式会社〇〇に就職</p>			

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

2 志願理由書

下の記入例を参考にして、志願者本人が楷書で記入してください。

(様式 2-1) ※ 記入しない。

令和 年 月 日

「長崎県立」は不要。(以下同様)

高等学校長 様

立 中学校 氏名

志望学科 コース	第1志望 科 コース	第2志望 科 コース	第3志望 科 コース		
入学後の活動種目・分野					
志 願 理 由					
主 な 実 績 ・ 結 果	大会名等	種目・分野	学年	実績・結果	添付書類
					有・無
					有・無
					有・無
					有・無

「〇〇市立〇〇中学校」と記入。
(県外は県名記入)
旧年度卒業者は、市町村合併等による学校名の変更に注意すること。

「長崎県立」は不要。(以下同様)

詳細は志願先高校の記入指示に従う。

志願者本人がすべて自筆すること。

願書・志願理由書共通

※ 記入において書き間違った箇所は砂消しや修正液等を使用せず、二重線を引き、訂正印を押印し、正しく書き直してください。また、消せるボールペン（フリクションペン等）による記入は不可。なお、清書を鉛筆書きで行い、そのコピーを提出してもよい。

3 志願者名簿

「令和5年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」記載の注釈等に準じてください。

(様式3-1)

志願者名簿

男女別に作成する必要はないが、各学校の指示に従うこと。

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

前期選抜 A特色選抜	前期選抜 B文化・スポーツ特別選抜	離島留学特別選抜	後期選抜/定時制I期・II期選抜/ 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

(No. ○)

中学校名 ○○○ 中学校	志願校名 ○○○○ 高等学校	全日制 定時制 (夜間・昼間)
-----------------	-------------------	-----------------------

全日制・定時制のどちらか該当しない方を二重線で抹消する。

※受検番号	氏名	備考	既受検校
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	○○高校
	○○ ○○○	△△△△	
	○○ ○○○	△△△△	
	○○ ○○○	△△△△	
	○○ ○○○	□□□□	
	○○ ○○○	□□□□	
	○○ ○○○	□□□□	
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	
	○○ ○○○	○○○○	

記入しない。

「○○○○科」の「科」は記載不要。

志願者が、すでに公立高等学校を受検した場合は、その受検校名を記入。

この場合の受検とは、
1) 志願のみで受検しなかった場合
2) 前期選抜または離島留学特別選抜で合格しなかった場合を含む。

【確認】
前期選抜で合格したが、辞退した者は後期選抜を受検することはできない。

学科別の明記は、学校ごとの指示に従うこと。

(留意事項)

- (1) 男女で名簿を分ける必要はないが、学校ごとの指示があればそれに従うこと。
- (2) 前期選抜A特色選抜とB文化・スポーツ特別選抜は分けて名簿を作成すること。
- (3) 学科・コースが複数ある高校について、「備考」の欄に学科・コース名を記載すること。
なお、下記一覧の順に学科ごとまとめること。

島原高校全日制	普通科、文理探究科
島原農業高校	農業ビジネス科、食品サイエンス科、生活創造科
島原工業高校	機械システム科、電気電子科、建築技術科
島原商業高校	商業科、情報処理科、家政科
小浜高校	普通科、総合ビジネス科
口加高校	普通科普通コース、普通科グローバルコース、福祉科

- (4) ※欄は、高校で記入するので、出願時には記入しない。
- (5) 「既受検校」欄は、志願者が長崎県公立高等学校の前期選抜又は離島留学特別選抜のいずれかを志願した場合(志願して受検しなかった場合も含む)のみ、その受検校名を記入する。

4 調査書

記入に際しての詳細は、実施要領のP93、94「調査書の記入・作成要領等」に従うこと。

(様式6-1) B4版

調 査 書				
第3学年 ○ 組 ○ ○ 号		※		
志 願 者	ふりがな ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	性別	既受検校名	
	氏 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	志願校名 ○ ○ ○ ○ 高校 (○ ○) 制		
願	生年月日 平成 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日	学 科 ○ ○ ○ ○	学 科	
	現 住 所 ○ ○ ○ ○ 市 ○ ○ ○ ○	第2志望 △△△△		コ ー ス
	略 歴 令和 ○ ○ 年3月中学校卒業見込	第3志望 □□□□		
者	卒業後の状況	保 護 氏 名 ○ ○ ○ ○ ○ ○	親権者又は後見人を記入。	
	海外での教育歴 (記入例) アメリカ 平成0年0月0日~平成0年0月0日 (0年0ヵ月)	現住所 志願者の欄に同じ		志願者と異なる場合、現住所を記入
行 動 の 記 録		学 年	欠 席 日 数	
基本的な生活習慣	協力 ○	1	○ ○	
健康・体力の向上	自然愛護 ○	2	○	
自主・自己責任	奉 仕 ○	3	○	
創意工夫	公平 ○	欠席の主な理由		
特 別 活 動 の 記 録		健康の状況		
学級活動	生徒会活動 ○	就学及び受検上配慮すべき事項がある場合、その事項を具体的に記入。記入すべき事項がない場合、斜線処理		
学校行事				
特 技	○ ○			
総合的な学習の時間の記録	第1学年、第2学年及び第3学年の第1学期、第2学期における総合的な学習の時間の活動内容と評価を記入する。			
総合所見及び参考となる諸事項	①各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見 ②特別活動に関する事実及び所見 ③行動に関する所見 ④学校内外における奉仕活動 ⑤表彰を受けた行為や活動等の諸事項 ⑥生徒の成長の状況にかかわる総合的な所見等を記入する。			
※所属通学区分	1 区域内	2 調整区域	3 県内(特殊事情・区域外)	
			4 県外(区域内・区域外)	

(留意事項)

- (1) 調査書は、令和4年12月末日現在で作成する。
- (2) 「行動の記録」「特別活動の記録」「各教科の記録」の各欄を除き、特に指示がない場合、記入事項がない欄は空欄とせず、斜線を引くこと。(斜線は、左上から右下、右上から左下のどちらでもよい)(斜線処理の方法は、長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領P94を参照)

5 成績一覧表

記入に際しての詳細は、実施要領のP96「成績一覧表の記入・作成要領等」に従うこと。

6 写真票

(様式3-5)

写 真 票

	全日制課程・定時制課程昼間部 前期選抜
	全日制課程・定時制課程昼間部 後期選抜
	定時制課程（昼間部を除く） I 期選抜
	定時制課程（昼間部を除く） II 期選抜
	帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置
	離島留学特別選抜

* 上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

受 検 番 号	※
---------	---

※印の欄は記入しない。

氏志
願
名
者

(写 真)

※サイズは「たて5cm×
よこ4cm」とする。

たて書きで記入、鉛筆は不可

写真を写真票に直接印刷しない

○写真印画紙について
・普通紙は使用しない
・極端に薄い紙を使用しない

○撮影について
・スナップ写真や複数写っているものの切り抜きは不可
・背景を無地としたもの

写真の裏面には何も書かない

- (注) 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること。(鉛筆は不可)
- 2 写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和4年度中に撮影したものをを用いてよい。
- 3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限定する。(集合写真の切り抜き等は不可)。また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。